

若手職員からのメッセージ

大津地方検察庁の若手職員からのメッセージです。

大津地検を志望したきっかけや担当部署の職務内容などを掲載しています。

さらに、興味を持たれた方は、ぜひ当庁の官庁訪問へご参加ください！！



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：事件管理担当
(女性)

私は、中学生の時、職場体験で地方検察庁に行ったことがきっかけで、検察事務官に興味を持ちました。大学で刑法を学ぶうちに刑事事件に関わる仕事がしたいとより強く思うようになり、検察庁を志望しました。

採用当時担当していた事件管理は、公判の進行管理などが主な業務ですが、検察官や立会事務官の方々と身近に接し、サポートをすることができて、日々やりがいを感じながら働いていました。

大津地検は、庁舎が新しく綺麗で、快適に過ごすことができます。また、先輩事務官は気さくに話しかけてくれるので、わからないことがあっても聞きやすい環境です。私自身、毎日楽しく働くことができます。



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：事件係
(男性)

私は、刑事手続に携わることができる正義感あふれた仕事に憧れを抱き、検察事務官を志望しました。その中でも、規模が大きすぎず職員同士の距離が近い大津地検に魅力を感じ、ここで働くことに決めました。

採用当時は、事件担当という部署に所属していました。ここでは、検察庁の窓口として事件の受理をしたり、検察官が起訴・不起訴の判断をした後の事務手続きを行ったりするので、検察庁全体の業務の流れがよく分かります。責任感が大きいですが、その分やりがいを感じていました。

各種研修で基礎的な知識を身につけることもでき、「法学部出身じゃないから気が引けるなあ」と感じている方も是非、検察事務官という職業に興味を持っていただきたいです。



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：情報システム
管理係(男性)

私は、事件の捜査や取調べに携わることができる検察事務官の仕事に、大きなやりがいと魅力を感じました。そして、滋賀県出身であることや、働きやすい環境等から大津地検に入庁しました。

採用時の担当業務は、企画調査課の情報システム管理係です。事件の統計作業や、ホームページの作成、パソコン関係のさまざまな業務を主に行っていました。検察庁全体の業務の流れが円滑に進むためには必要不可欠な役割であるため、責任感やりがいを持って日々取り組んでいました。

大津地検は、とにかく働きやすい環境が整備されていると思います。また、小規模庁であることから、個々の職員が幅広い業務に携わることができる点も魅力の一つだと思います。

おおつちほうけんさつちょう

大津地方検察庁

〒520-8512

大津市京町3丁目1番1号 大津びわ湖合同庁舎

077-527-5120